

校 歌

作詞 安藤 政 智夫
作曲 山小田 敏 夫



あまそそり立つ やえだけのおお
しきすがた あさなゆうまなびのにわ
にあおぎみて きぼうにもゆるわ
がともよ ああわかきひとみかがやか
に ほこりはたかし いっそーらう

一、天そそり立つ 八重岳の

雄々しき姿 朝な夕

学びの庭に 仰ぎ見て

希望に燃ゆる わが友よ

ああ 若き瞳 輝やかに

誇りはたかし 一湊中

二、水すみまさる 白川の

つきせぬ教え くみとりて

心を見がき 身をきたえ

文化の花を 咲かせんと

ああ 若き命 ひとすじに

つとめは重し 一湊中

三、波たちさわぐ 矢筈崎

黒潮よしや 荒くとも

おさめし道を ふみしめて

明るき平和 守らなん

ああ 若き力 ここにあり

礎かたし 一湊中